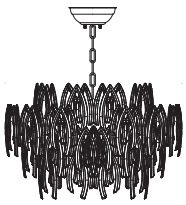
Panasonic®

取扱説明書

保管用
施工説明付き
保証書別添付



住宅用照明器具（シャンデリア）

品番　LGB10880
LGB10881
LGB10882

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

禁止	してはいけない内容です。
必ず守る	実行しなければならない内容です。

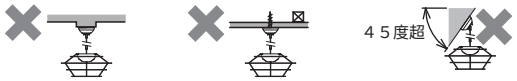
⚠ 警告

■天井

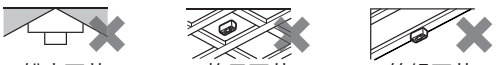
●次のような場所に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。

禁止



不安定な場所　補強のない薄い場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）　45度を超えて傾斜した場所



船底天井　格子天井　竿縁天井

◎この器具は水平天井面取付専用です。

■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

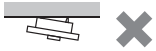
がたつき・破損

禁止

●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。

斜めに取り付けられたもの



シーリングハンガーが取り付けられたもの

ケースウェイに取り付けられたもの

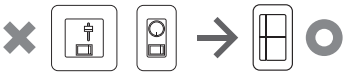
電源端子露出タイプ

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（取り外しには資格が必要です。）

■その他

必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

●器具に無理な力を加えない

守らないと器具が破損し、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
◎ぶら下がったり、体重をかけたりしない。
◎ハンガー、小物などをぶら下げない。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

●ランプ交換・お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

●コードは取付板と本体の隙間にはさみ込みのないこと
火災の原因となることがあります。

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●飾りを取り付けの際はピンを確実に取り付ける
落下によるけがの原因となることがあります。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

水ぬれ禁止

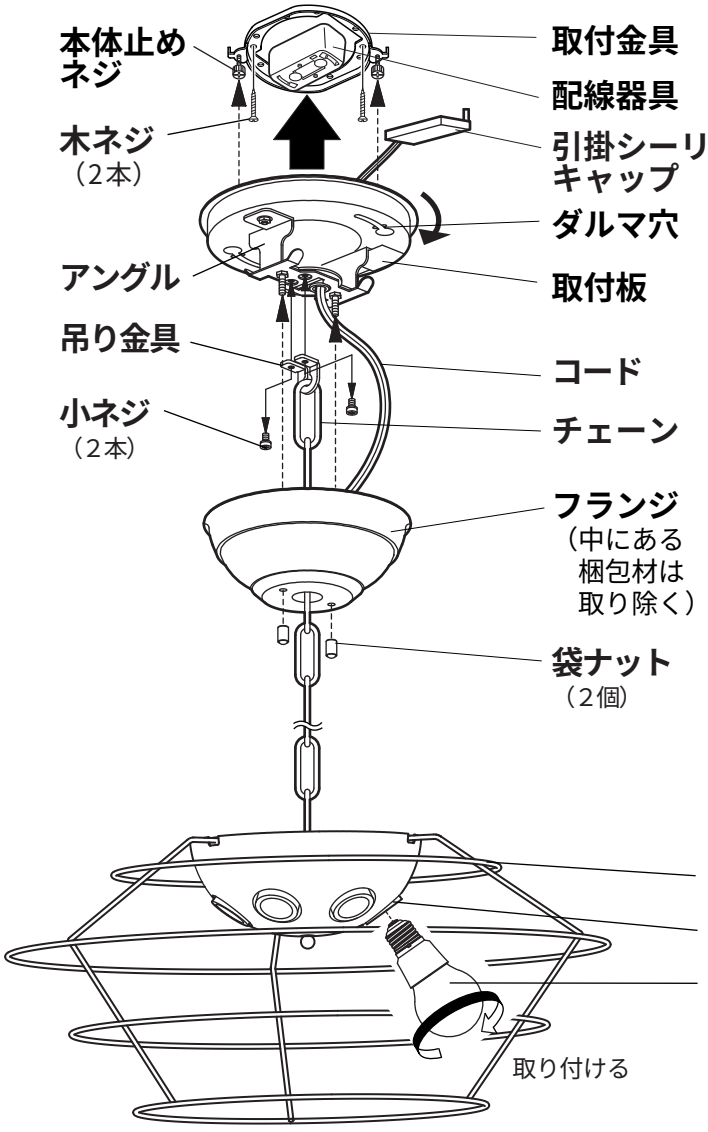
●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

施工前のご確認事項

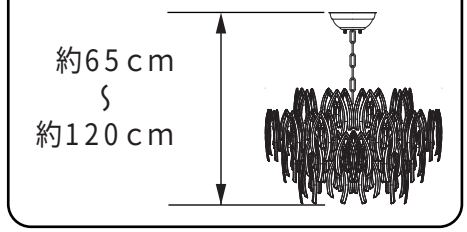
●壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。
●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ３個までで、ご使用ください。
（４個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

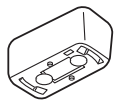


チェーン調節可能範囲

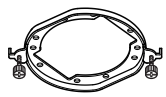


＜傾斜天井に取り付ける場合＞
●傾斜天井４５度：全高＝120ｃｍ
●傾斜天井３０度：全高＝100〜120ｃｍ
●水平天井の場合：全高＝ 65〜120ｃｍまで調整可能

付属部品

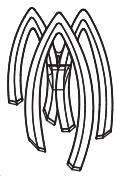


□**配線器具**
（角型フル引掛シーリング（1個））



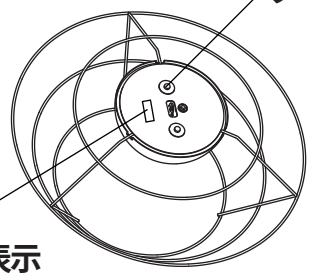
□**取付金具**

□**木ネジ**（４本）
配線器具用２本
取付金具用２本



□**飾り**（４５個）

□**ピン**（４６個：予備１個含む）



照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 取り付け前の準備をする

①袋ナット（2個）を取り外し、フランジを取り外す。
②取付金具の本体止めネジ（2本）をゆるめる。
③取付金具を取付板から取り外す。
④引掛シーリングキャップを左にまわし、配線器具を取り外す。

2 天井についている配線器具を確認する

下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 3 の作業へ進んでください。

角型引掛シーリング

丸型フル引掛シーリング

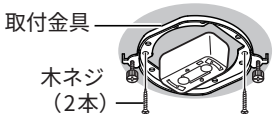
丸型引掛シーリング

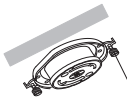
フル引掛ローゼット

引掛埋込ローゼット

付属の取付金具の取り付けが必要です

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で、取付金具を取り付ける





傾斜天井の場合
本体止めネジ方向を必ず傾斜方向に合わせる。

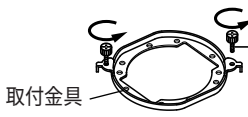
⚠警告

取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
落下してけがのおそれがあります。

●角型引掛シーリングは取付金具のほぼ中央にくるように取り付けてください。
端部に取り付けると取付板が取り付けできない場合があります。

付属の本体止めネジの付け替えが必要です

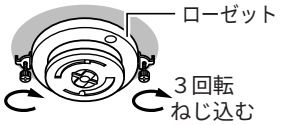
①取付金具に付いている本体止めネジを外す
（取付金具は使用しません。）



傾斜天井の場合

ローゼットの取付方向を変える必要があります。
工事店・電器店に依頼してください。

②ローゼットに本体止めネジを仮止めする

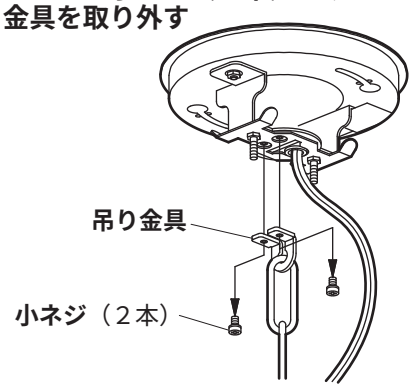


●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。
ボルト取り付け、アウトレットボックス取り付けをする場合は別売りの取付金具（補修部品：HK956000SU）が必要です。

3 天井についている配線器具を確認する

※チェーン長さを短くする場合は、取り付ける前に以下の手順で調整して下さい。
チェーン長さを変更しない場合は、4ページ**「 4 取付板を取り付ける」**にお進みください。

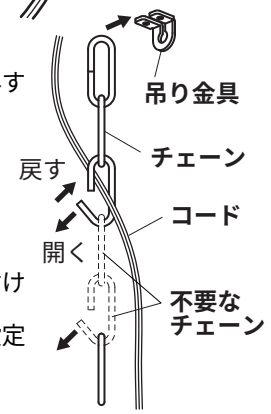
①ドライバーで小ネジ（2本）をゆるめて吊り金具を取り外す



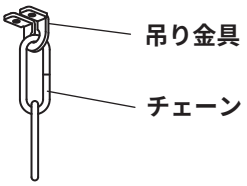
②不要なチェーンを取り外す

1）チェーンから吊り金具を取り外す
2）チェーンをペンチなどで開き、不要なチェーンを取り外す
3）チェーンつなぎ合わせ、チェーンの開きをペンチなどで戻す

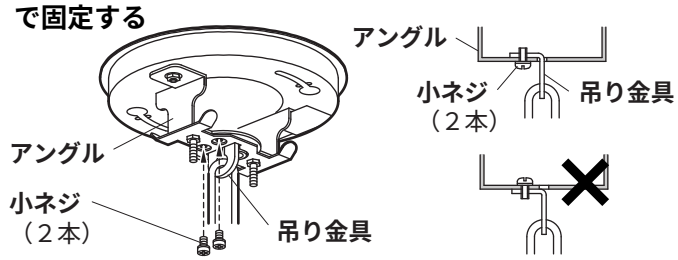
※余ったコードをアングルに巻き付けられる長さは、約55cmです。
それに合わせたチェーン長さに設定してください。



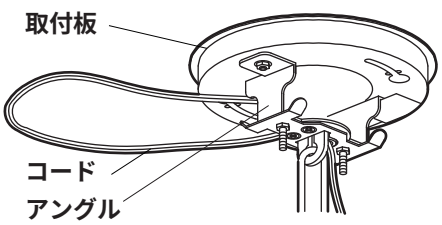
③チェーンに吊り金具を取り付ける



④吊り金具をアングルに差し込み、小ネジ（2本）で固定する



⑤アングルと取付板の間から余ったコードを引き出す

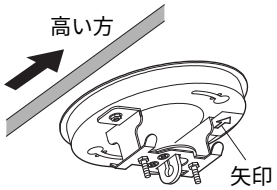


4 取付板を取り付ける

①本体止めネジとダルマ穴を合わせる。
②取付板を押し上げ、本体止めネジが凸部を乗り越えるまで右に回す。

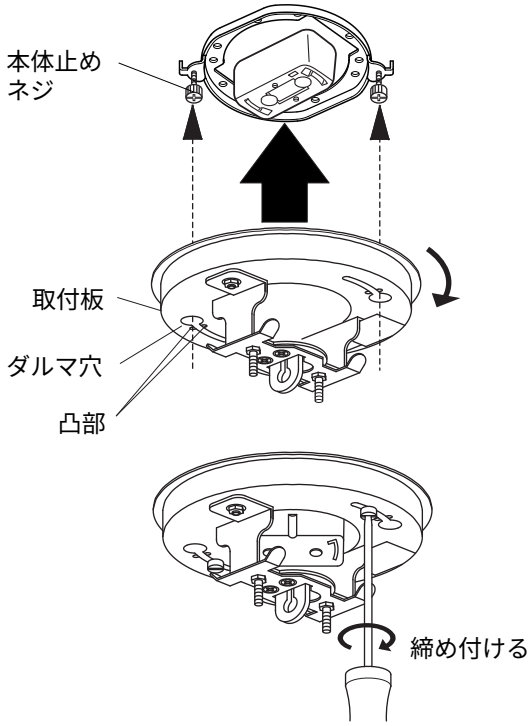
傾斜天井の場合

矢印を天井の高いほうへ向けて取り付ける。



４５度までの傾斜天井に取り付けられます。

③ドライバーで本体止めネジを締めつける。

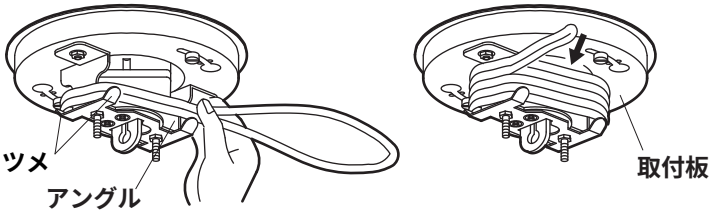


5 引掛シーリングキャップを接続する

止まるまで右に回す。

●全高を調整した場合
余ったコードはアングルに巻きつけて収納してください。
コードの収納長さは約55cmです。

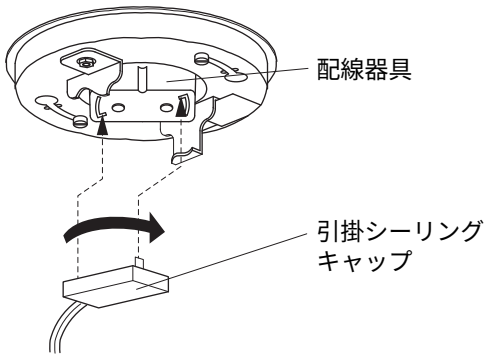
コードの収納方法（チェーンの長さを調整した場合）



①余ったコードをアングルに巻きつける

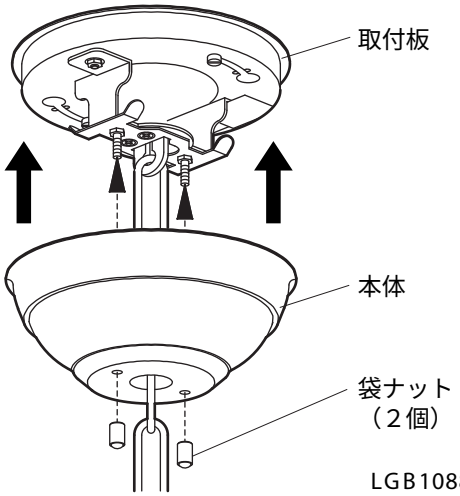
②コードの巻き終わりは取付板の間に押し込む

コードがツメ部分から下に来ないようにしてください。
コードのはさみ込みの原因となります。



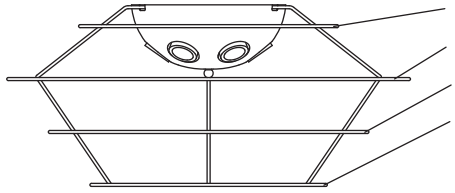
6 本体を取り付ける

①本体止めネジとダルマ穴を合わせる。
②取付板を押し上げ、本体止めネジが凸部を乗り越えるまで右に回す。

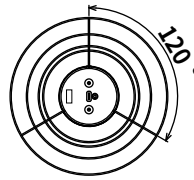


7 飾りを取り付ける

●飾りの取り付け順序
1、１段目を取り付ける
2、４段目を取り付ける
3、３段目を取り付ける
4、２段目を取り付ける

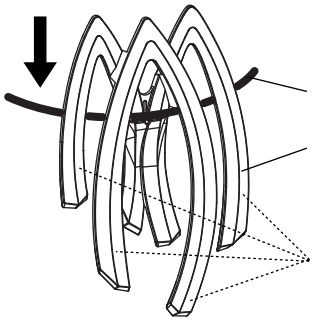


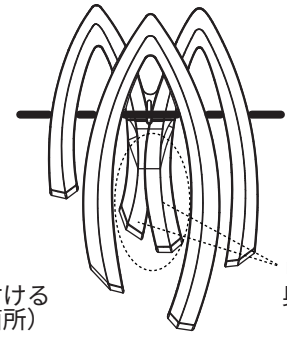
1段目：　9個（120°の間に各3個）取り付ける
2段目：15個（120°の間に各5個）取り付ける
3段目：12個（120°の間に各4個）取り付ける
4段目：　9個（120°の間に各3個）取り付ける



120°の間に
上部に指定された
取付数を取り付ける

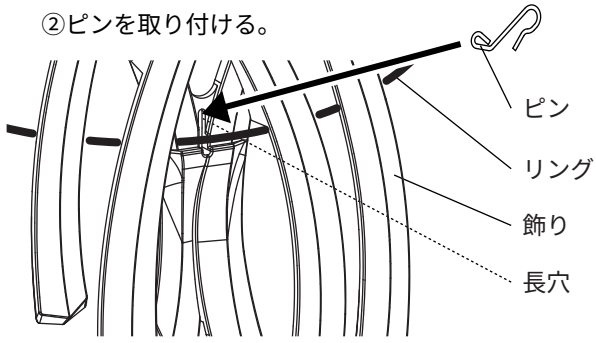
①飾りをリングの上側から差し込む。



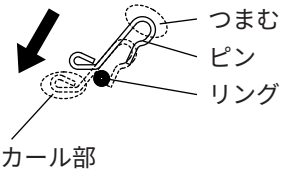


飾りを素手で触らない
指紋付着の原因となります。

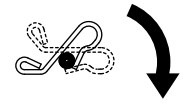
②ピンを取り付ける。



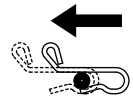
1、リングの上側から
飾りの長穴にピンの
カール部分を差し込む。



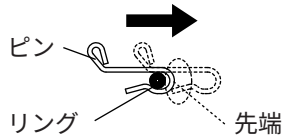
2、リングを軸にピンを
下へ回転させる。



3、ピンを押し込む。



飾り外し方
①ピンの先端をペンチなどで
つまみ、ピンを引き抜く
②飾りを上方向に引き抜く

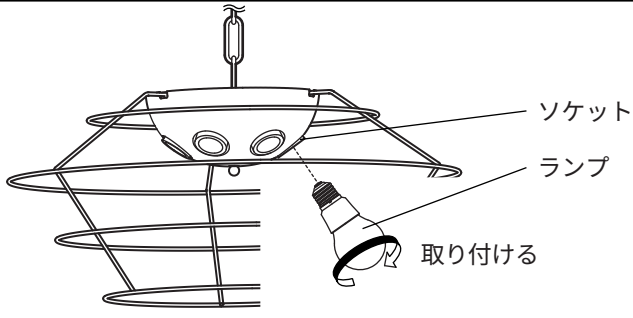


⚠注意

必ず守る
飾りを取り付けの際は
ピンを確実に取り付ける
落下によるけがの原因と
なることがあります。

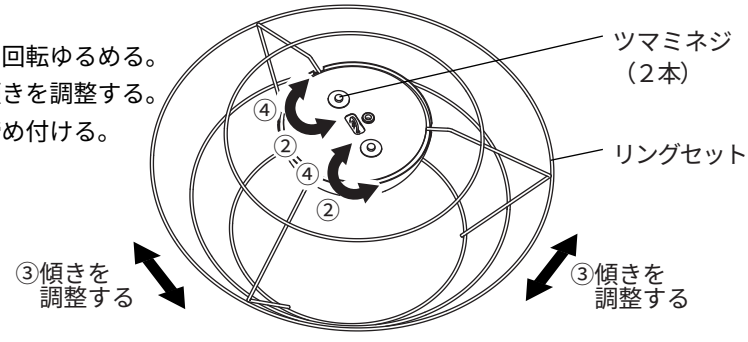
③飾り同士が重ならないように、残りの飾りを取り付ける。

8 ランプを取り付ける



9 傾き調整を調整する

①飾りを均等に配置する。
②ツマミネジ（２本）を１回転ゆるめる。
③リングセットをずらし傾きを調整する。
④ツマミネジ（２本）を締め付ける。



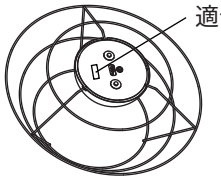
お手入れ・ランプ交換　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

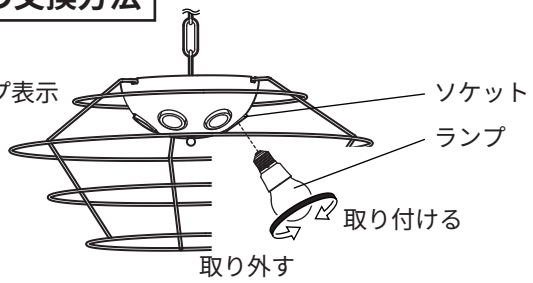
●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因になります。

●ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法





ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が
照明器具から発生することがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【 周 囲 の 影 響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に
雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

仕 様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

品　　番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
LGB10880 LGB10881 LGB10882	AC100V	50/60Hz共用	38W	0.61A	LED電球一般電球タイプ 6.4W（E26）6個

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	□LGB10880 □LGB10882 □LGB10881
☑ 保証書または器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。	
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2013